

モニタリング結果報告書 (令和6年度)

1. 施設概要

施設名	四季の森公園		
所在地	横浜市緑区寺山町・旭区上白根町		
サイトURL	https://www.kanagawa-park.or.jp/shikinomori/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和63年4月)		
指定管理者名	神奈川県公園協会・大和ハウスリアル・サカタのタネGSグループ		
指定期間	R4.4.1 ~ R9.3.31 (2022年) (2027年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (横浜川崎治水事務所)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
利用状況は利用促進事業が順調に進んだため昨年度のBからA評価に上がり、利用者満足度は職員の対応や植物管理が高い評価を受けており、引き続きS評価を維持している。収支状況については、前年度同様B評価となった。 令和7年度は、各提案事業の準備・調整段階から実施に移行し成果を上げる時期であるため積極的な取り組みが行われることが想定され、公園の特色である里山の魅力をさらに輝かせる管理運営が望まれる。
<各項目の詳細説明> ◆管理運営等の状況 提案された里山管理計画に基づき、利用者の安全安心のため積極的に危険木伐採などの樹林地管理を行っている。 ◆利用状況 大型イベントである春の「公園まつり」及び秋の「緑区民まつり」をいずれも開催できたこと、集客力のある里山マルシェなどの新規事業を始めたことから前年度より利用者数が大きく伸び、目標達成率が100%を超えた。 ◆利用者の満足度 春と秋に実施し、上位2段階の回答割合が97%となり、S評価となった。アンケートの回答は全員から回収したが、無回答が1件あり回収率は99%となった。 ◆収支状況 公園利用者の安全安心を確保するため、危険木や枯損木の処理などの樹林地管理の増、自動販売機収入の減などがあり、収支比率が96.74%となり、B評価となった。 ◆苦情・要望等 園内での喫煙に関する苦情が2件あったが、その都度、受動喫煙防止について口頭説明や掲示物により周知し理解してもらうよう努めた。 ◆事故・不祥事等 子どもの怪我が2件、施設への落書きが1件発生したが、消防署や警察署へ通報し迅速に事後対応を行い利用者の安全確保を図った。 ◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。 ◆その他 令和6年度の3項目評価については、A評価とした。今後も引き続き利用促進の取り組みを継続するとともに、更なる利用の拡大に努めてもらいたい。

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	A	S	B	S: 極めて良好 A: 良好 B: 一部改善が必要 C: 抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	隔月実施	指定管理者からの報告に基づき、管理状況の確認を行った。
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	毎月実施	月例報告時に、報告書に基づき実施内容の確認及び改善点等について意見交換を実施した。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

〔 指定管理業務 〕

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
良好な里山環境を計画的に保全する「里山管理計画」を策定し、長期的、計画的に管理運営を行う。	「里山管理計画」を策定し、間伐や外来種(セイタカアワダチソウやワルナスビ等)の除去を行った。	里山環境を計画的に保全する取組を実施し、適切に管理している。今後も継続して取り組まれることを期待する。
周辺農家と連携した「里山マルシェ」により公園を舞台に地産地消を通じて里山の資源循環の情報発信や意識の醸成	「里山マルシェ」を開催し、横浜市内の地場野菜や特産品等の販売を行った。(開催数14回、参加者18,650人)	イベントを開催し、里山体験を通じた人と自然とのふれあいを促進する取組を行っており、今後も継続して取り組まれることを期待する。
地域と一体となって開催する「公園まつり」などのイベントにより、新旧住民や世代間の交流を促進する。	5年ぶりの開催となる「公園まつり」を開催した。(参加者31,000人)	イベントを開催し、地域コミュニティの活性化に貢献しており、今後も継続して取り組まれることを期待する。
周辺施設等と連携した利用促進・PR活動を行う。	近隣商業施設への館内掲示板、チラシの配架等を実施した。	周辺施設と連携した取組を実施し、利用促進等に努めている。今後も継続して取り組まれることを期待する。

〔 参考：自主事業 〕

事業計画の主な内容	実施状況等
園内での飲食物等のワゴン販売	花見シーズンにワゴン販売を行った。
公園協会の独自試算(SDGs積立資産)を活用した取組	子どもが遊べる森づくり(樹林地環境整備)や点字パンフレットの作成等を行った。

6. 利用状況

評価	《評価の目安》
A	目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性自立支援施設と県営住宅等が該当）。

	前々年度	前年度	令和6年度
利用者数※	655,673	639,074	734,217
対前年度比		97.5%	114.9%
目標値	706,000	713,000	720,000
目標達成率	92.9%	89.6%	102.0%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車場利用台数×10＋団体利用人数＋イベント参加者数＋来園団体への聞き取り人数等

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由 _____

＜備考＞
 大型イベントである春の「公園まつり」及び秋の「緑区民まつり」をいずれも開催できたこと、集客力のある里山マルシェなどの新規事業を始めたことから前年度より利用者数が大きく伸び、目標達成率が100%を超えた。

7. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施。	年2回実施した、詳細アンケートの結果を使用する。

〔 サービス内容の総合的評価 〕

質問内容 公園の管理運営状況を総合的にみるといかがでしたか。

実施した調査の配布方法 直接手渡し 回収数／配布数 99 / 100 = 99.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	67	29	2	1	0	99	折れた木がそのままになっている。
回答率	67.7%	29.3%	2.0%	1.0%	0.0%		
前年度の回答数	69	29	0	1	0	99	
前年度回答率	69.7%	29.3%	0.0%	1.0%			
回答率の 対前年度比	97%	1		1			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

＜備 考＞

春と秋に実施し、上位2段階の回答割合が97%となり、S評価となった。アンケートの回答は全員から回収したが、無回答が1件あり回収率は99%となった。

8. 収支状況

評価	≪評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設≫ 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
B	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	77,404	0	13,610	駐車場： 10,285 自販機： 3,325	91,014	91,014	0	
	決算	77,404	0	13,631	駐車場： 11,664 自販機： 1,966	91,035	90,899	136	100.15%
前年度	当初予算	75,963	0	13,848	駐車場： 10,490 自販機： 3,358	89,811	89,811	0	
	決算	75,963	0	12,499	駐車場： 10,670 自販機： 1,829	88,462	91,974	-3,512	96.18%
令和6年度	当初予算	73,721	0	13,984	駐車場： 10,593 自販機： 3,391	87,705	87,705	0	
	決算	73,721	0	13,806	駐車場： 11,675 自販機： 2,131	87,527	90,475	-2,948	96.74%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

令和6年度 / 前年度 / 前々年度 /

＜備考＞

公園利用者の安全安心を確保するため、危険木や枯損木の処理などの樹林地管理の増、自動販売機収入の減などがあり、収支比率が96.74%となり、B評価となった。

9. 苦情・要望等 ☐ 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		件		
		件		
職員対応		件		
		件		
事業内容		件		
		件		
その他	電話	2 件	・喫煙者がいる ・草木の除草・伐採要望	・注意喚起 ・その都度除草等の対応
	メール	6 件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 ☐ 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
R6. 5. 18	①保育園児同士が遊びの最中にぶつかり、一人が転倒し後頭部を地面にぶつけた。 ②当日中に電話にて確認した。 ③救急車で病院に搬送された。 ④無 ⑤無 ⑥無
R7. 2. 23 R7. 2. 28	①屋外ベンチ、四阿、トイレなどの施設に落書きをされた。 ②その都度電話にて確認し、2回目の連絡後、現場確認した。 ③その都度警察署に連絡した。 ④無 ⑤無 ⑥無
R7. 3. 10	①小学生が友人数人と遊び中、ベンチから飛び降りた際、両手をついて強打した。 ②当日中に電話にて確認した。 ③救急車で病院に搬送された。 ④無 ⑤無 ⑥無

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。